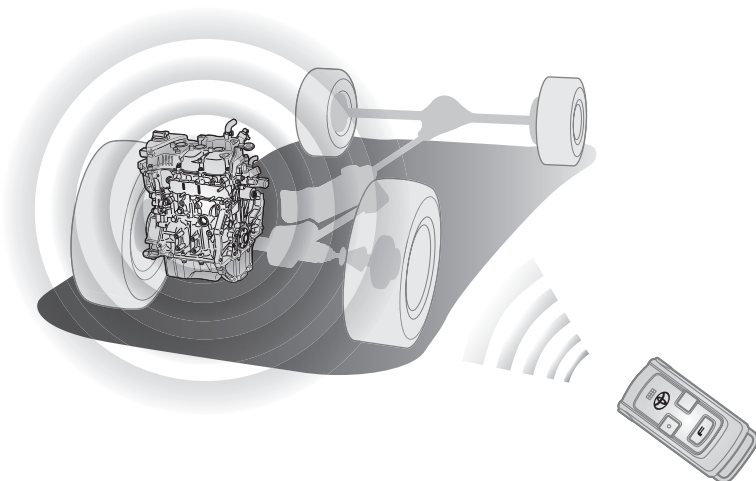


リモートスタート

取扱書



目次

安全にお使いいただくために

1. 本品の特長について・・・・・・・・・・ P2/20
2. 安全のために必ずお守りください・・・・ P3/20
3. 法令上のご注意・・・・・・・・・・ P6/20
4. 使用上のご注意・・・・・・・・・・ P7/20

使用方法

5. 各部の名称・・・・・・・・・・ P9/20
6. 基本機能・・・・・・・・・・ P10/20
7. 基本操作・・・・・・・・・・ P11/20

故障かな？と思ったら

8. こんなときは・・・・・・・・・・ P18/20
9. 保証とアフターサービス・・・・・・・・ P19/20
10. 諸元・・・・・・・・・・ P19/20

はじめに

この度はトヨタ純正リモートスタートをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用の前にはこの説明書を必ずお読み頂き、正しい取り扱い方法で、より長くご愛用
くださるようお願い致します。

この取扱書はいつもお手元に置いてご使用ください。

尚、本品を取り付けた車両を他のお客様にお譲りになるときは必ず本書も合わせてお渡
してください。

注意事項 この取扱書ではご使用頂く上で、安全上特に重要な事項に次のマークを表示し
ています。

 警告	安全のために守って頂きたいことを記載しています。 警告事項を守らないと生命の危機又は重大な損害につながるおそれ があります。
 注意	安全のために守って頂きたいことを記載しています。 注意事項を守らないと怪我をしたり事故や車の火災・損傷などにつな がるおそれがあります。
 アドバイス	より安全、快適にご使用頂く上で知っておいて頂きたいことを記載し ています。

※販売店様へのお願い：この取扱書は、必ずお客様にお渡しください。

1. 本品の特長について

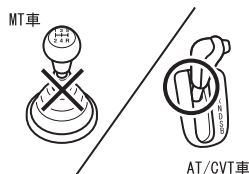
- 本品は、離れた場所からリモコンでエンジンを始動することができます。
- あらかじめエアコンを作動状態にしておくと、車室内の冷暖房を事前に行うことができます。
- 通信距離は障害物の無い見通しの良い場所で 1000m 程度ですが、周囲の状況により異なります。

2. 安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

マニュアルミッション車には
取り付けないでください。

- この製品は、ハーネスの設定された指定車以外への取り付けはしないでください。
- この製品は、取り付け車種がAT/CVT車の方に指定されています。マニュアルミッション車は危険ですので、取り付けないでください。



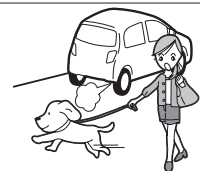
屋内ではエンジンを始動しないでください。

- 排気ガスの充満しやすい場所、例えば換気の悪いガレージ内や地下駐車場、パーキングタワー内では絶対にエンジンを始動させないでください。排気ガスによる中毒のおそれがあり危険です。



車両周囲の安全を確認してください。

- 車両周囲の安全を十分に確認できる場所でご使用してください。特にお子様やペットが近くにいると、思わぬ事故につながります。



分解や改造をしないでください。

- 分解及び改造、指示された位置以外の取り付けは絶対にしないでください。正常に作動せず、故障や事故につながります。又、保証の対象外となります。
- (6 ページ「⚠電波法に関するご注意」参照)



傾斜地に駐車した場合は、
リモートスタートによる
エンジン始動を行わないでください。

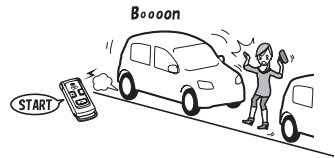
- エンジンの振動等で車両が動き出し、重大事故につながるおそれがあります。



⚠ 注意

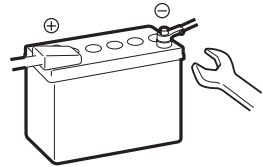
公道でエンジンを始動しないでください。

- 公道でのエンジン始動は絶対にしないでください。
(6 ページ「⚠道路交通法に関するご注意」参照)



安全な整備を行うために。

- 車両の点検や整備を行う際は、車両バッテリーの⊖（マイナス）端子を外してください。ガソリンスタンド等での車両の点検整備中は、絶対にリモコンでの始動はしないでください。回転部分に手や衣服が巻き込まれる等、事故の発生のおそれがあります。エンジンルームの点検は、フードスイッチを押したまま作業しないでください。



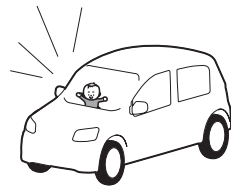
リモコンは、安全な場所に保管してください。

- リモコンは、お子様の手の届かないところに保管してください。リチウム電池を飲み込んでしまい、窒息したりするおそれがあります。



車内に人などを乗せたままにしないでください。

- 思わぬ事故防止のため、人（特にお子様）やペットが車内にいるときには、絶対にエンジンを始動しないでください。エンジンが自動で停止した場合、車内の温度が上がり過ぎたりして危険です。また、子供がスイッチを操作して不適切な温度に設定することもあります。



火災防止のために。

- 燃えやすい物の近く（オイルや枯れ草など）ではエンジンを始動しないでください。高温になった排気管や排ガスが原因で、火災になるおそれがあります。
- お車にボディーカバーを掛けたままでエンジンを始動しないでください。高温になった排気管や排ガスが原因で、火災になるおそれがあります。



⚠ 注意

水をかけないでください。

- リモコンは水没等で水に浸かると内部まで浸水して故障の原因になるおそれがあります。



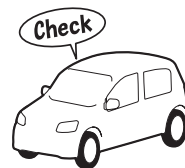
日常点検を行うときは、暖機運転直後に行わないでください。

- お車の暖機運転を行った直後に日常点検を行なうと、ヤケドをするおそれがあります。エンジン停止後、5分以上経過し、ヤケドのおそれが無いか各 부품の熱さを確認した上で行ってください。



車両駐車時の確認事項

- エンジン始動時の事故防止のため、車両の駐車時は、確実に下記の安全確認を実施してください。
 - ・パーキングブレーキをかけてください。
 - ・シフトレバーを[P]位置にしてください。
 - ・すべてのドアと窓を閉めてください。
 - ・ドアを施錠（ロック）してください。
 - ・フードが閉まっていることを確認してください。
 - ・ワイパーは、「OFF」にしてください。



電源 "OFF" 連動オートドアアンロックに設定しないでください。

(オートドアアンロック機能装備車のみ)

- オートドアアンロック機能（詳しくは車両の取扱説明書を参照してください）が電源 "OFF" 連動オートドアアンロックに設定されていると、リモートスタートで暖機運転をした際、暖機運転終了時に電源がOFFし、全てのドアのロックを解除してしまいます。暖機終了時の、意図しないドアロック解錠を防止するため、オートドアアンロック機能を他の設定に切り替えてご使用ください。



3. 法令上のご注意

⚠ 道路交通法に関するご注意

公道でのエンジン始動禁止

公道でエンジンをかけたまま車両を無人で放置すると、道路交通法違反になりますので、私有地のみでご使用ください。

- 公道とは、不特定多数の車が入り出る場所を含みます。

例：公共施設・月極め・スーパーなどの駐車場、神社・寺などの境内、河川敷等。

⚠ 電波法に関するご注意

分解、改造又は海外での使用禁止（電波法違反）

リモートスタートは、電波法に基づく特定小電力無線局としての技術基準適合証明を受けています。次の事柄を必ずお守りください。

- リモコンの裏面に貼られている技術基準適合ラベルは、はがさないでください。

はがしますと、適合証明の効力が無くなり、リモコンは使用できません。

- リモコンの分解・改造はしないでください。これらの行為は不正改造として、電波法に基づき罰せられることがあります。

- この製品は国内専用です。海外では使用しないでください。

(This product is for the use only in JAPAN.)

- お客様は電波法に係わる免許申請等の手続きは必要ありません。

- ご使用になる地域周辺で、本機で使用する電波周波数帯に近い電波が発信されている場合、電波法の規制により電波が発信できず送受信が制限されますので、しばらく待ってから操作してください。

4. 使用上のご注意

使用環境について

- 強力な電波が出ている場所の近くや障害物がある場合は、電波が届かない場合があります。
- 極寒の気象条件下ではエンジンがかかりにくいことがあります。
- エンジン始動・停止操作を行った後で、リモコンが車両からの応答を受信できない場合でも、実際にはエンジンの始動等の制御が行われていることがあります。

リモコンドアロック付車について

- 車両キーレスエントリーまたはキーフリーシステムのキーレス操作、キーフリー操作はリモートスタートによるエンジン回転中、エンジンノイズ等の影響により、車両リモコンなどの電波を受け付けられない事があります。エンジンを停止させてから車両リモコンなどの操作を行ってください。

オートライト付車について

- オートライト付車は、ライトスイッチが "AUTO" 位置にあると、夜間リモコンによりエンジンを始動するとライトが点灯する場合がありますが、暖機時間終了後にエンジンが自動停止すると一定時間経過後にライトも消灯し、バッテリー上がりを防止します。

迷惑なアイドリングはしないでください

- 環境保護、省エネ、周りに迷惑をかけないためにも必要以上のアイドリングは行わないでください。

リモコン

リモコンは携帯電話等と同様に精密な電子部品です。破損・故障の原因となりますのでリモコンの取り扱いには、次のことをお守りください。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多いところ、極端な高温（ダッシュボードの上など）、極端な低温（スキー場などでの車内放置など）での保管または使用は避けてください。
電池性能が低下し、一時的に使用できない場合があります。
- 直接水がかかるような場所での保管または使用をしないでください。
水没等で水に浸かると内部まで浸水して故障の原因になるおそれがあります。
- 床に落としたり、硬いものにぶつかけたり、強い衝撃を与えないでください。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を染み込ませた布を絞ってから拭いてください。（ベンジン、シンナー、化学雑巾等は絶対に使用しないでください。）
- リモコンのキーリングに多数のキーを取り付けたり、ポケットの中に入れたまま座ったりするとケースが変形したり破損することがあるのでお止めください。
- リモコンを持った状態で、キー等が車両に触れると静電気放電により、故障の原因となることがありますので、静電気の発生しやすい時期には、ご注意ください。
- 航空機内や病院など使用を禁止されている区域では、リモコンの電池を抜いて本製品を使用しないでください。
- 電子機器や医療機器に影響を及ぼす場合があります。
- 医療機関内では、各医療機関の指示に従ってください。
- 航空機内での使用など禁止行為をした場合、法令により罰せられる場合があります。

アドバイス

- ・周囲の状況や、リモコンの持ち方で電波の到達距離は変化します。

5. 各部の名称

リモコン

⚠ 警告

- ・リモコンは、お子様の手の届かないところに保管してください。リチウム電池を飲み込み、窒息したりするおそれがあります。

⚠ 注意

- ・リモコンを落としたり、硬いものにぶついたりしないでください。故障の原因になります。
- ・リモコンに水をかけたり、冠水・水没させると故障の原因になります。



👉 アドバイス

- ・リモコンは、1 台の車両に 1 個のリモコンしか登録できません。

6. 基本機能

エンジン始動・停止機能

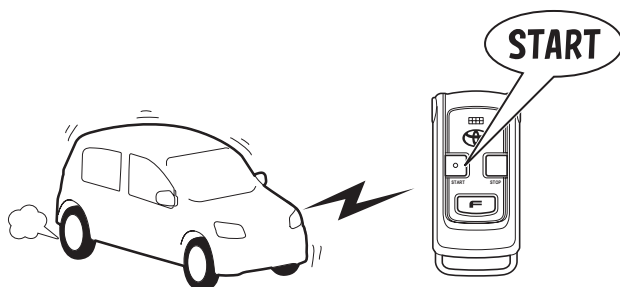
リモコンによるエンジン始動・停止、タイマーによる自動停止機能を備えています。

また 11 ページの条件が成立している時にエンジン始動が行えます。

あらかじめエアコンを作動状態にしておくと、車室内の冷暖房を事前に行えます。

エンジンの始動⇒P12 へ

エンジンの停止⇒P14 へ



⚠注意

- ・車両標準セキュリティアラームが作動している状態でリモートスタートのエンジン始動を行った場合は、車両標準セキュリティアラームが解除されます。また、リモートスタートでの暖機終了後、車両標準セキュリティアラームが解除されたままの状態になります。
- ・リモートスタート作動中にドアを開けるなどの停止条件を満たした際に、エンジン停止が一瞬遅れる場合がありますが異常ではありません。

7. 基本操作

注意

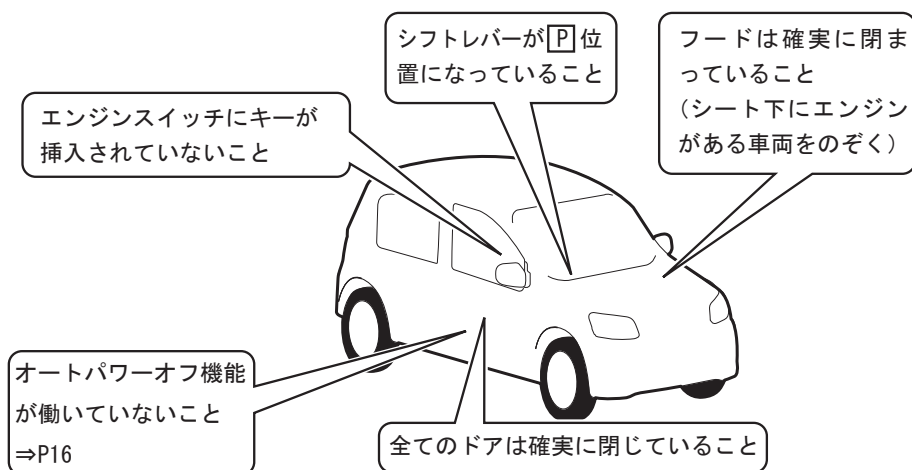
車両駐車時の確認事項

エンジン始動時の電装機器による事故や車両盗難を防止するため、駐車時には以下のことを守ってください。

- ・パーキングブレーキを確実にかけてください。
- ・シフトレバーを[P]位置にしてください。
- ・すべてのドアと窓を閉めてください。
- ・ドアを施錠（ロック）してください。
- ・フードを閉めてください。
- ・ワイパーは、「OFF」にしてください。

エンジン始動の条件

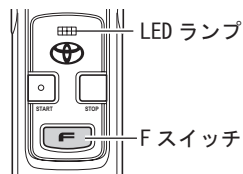
本品をご使用になるときは、必ず事前に下記の始動条件を確認してください。いずれかの条件が満たされていない場合は、リモコンを操作しても危険と判断してエンジンは始動しません。



7-1. エンジン始動操作

- ① F スイッチを短く 1 回押します。

LED ランプ（緑）が点滅（早）します。

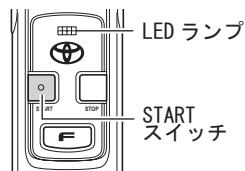


3
秒
以
内

- ② START スイッチを短く 1 回押します。

LED ランプ（緑）が点滅（遅）します。

①から約 3 秒以内に START スイッチを押し始めてください。



👉 アドバイス

- ・リモコンが車両からの応答を受信し、表示とメロディ音でお知らせします。



■ エンジン始動

緑

■ エンジン始動失敗*

赤

* 「エンジン始動の条件」(P.11)を確認してください。
その他、リモコンからの電波が届いていない場合もありますので、電波が届く範囲で操作してください。

エンジン始動

エンジン作動中

⚠️ 注意

- ・リモートスタートでかけたエンジンが停止した後、再度リモートスタートでエンジンをかける場合、5 秒以上間隔を空けてから実行してください。5 秒未満の間隔の場合、エンジンがかからないことがあります。

アドバイス

・電波が届く範囲の確認方法

エンジンをかけずに、電波が届くことを確認したい場合は、エンジン停止操作 (P.14) で、リモコンにアンサーバックが返ってくることで確認することができます。

尚、リモコンからの電波を受信すると車室内のブザーがピッと吹鳴します。

・エンジンが自動停止するまでの残時間の確認方法

リモートスタートによるエンジン作動中にエンジン始動操作を再度行くと、エンジンが自動停止するまでの残時間が LED ランプの点滅回数とブザー音で表示されます。

尚、この操作では暖機時間が設定値 (10 分 / 20 分) に再セットされません。

暖機時間を延長したい場合は、一度停止操作を行った後に、再度エンジン始動を行ってください。

LED ランプの色	点滅回数	ブザー音	残時間
 緑	1 回	ピッ	0 分～ 5 分
	2 回	ピッピッ	5 分～ 10 分
	3 回	ピッピッピッ	10 分～ 15 分
	4 回	ピッピッピッピッ	15 分～ 20 分
 赤	通信失敗		

- ・リモコンにエンジン始動と表示されてもエンジンが始動していない場合があります。
(エンジン始動後に「エンジン停止条件 (P.14)」の状態になった場合、バッテリー上がりなどでエンジン始動しなかった場合など)

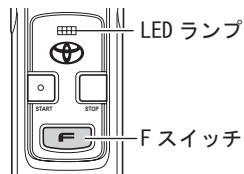
- ・1 回目の操作でエンジンが始動しなかった場合は、自動的にコントローラー側で再始動を行います。(2 回まで)

7-2. エンジン停止操作

P.12 の「7-1. エンジン始動操作」でエンジンを始動した場合のみエンジン停止できます。

- ① F スイッチを短く 1 回押します。

LED ランプ（緑）が点滅（早）します。

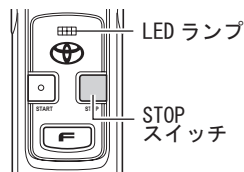


3
秒
以
内

- ② STOP スイッチを短く 1 回押します。

LED ランプ（緑）が点滅（遅）します。

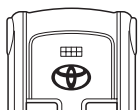
① から約 3 秒以内に STOP スイッチを押し始めてください。



エンジン停止

👉 アドバイス

- ・リモコンが車両からの応答を受信し、表示とメロディ音でお知らせします。



緑 エンジン停止

緑

赤 エンジン停止失敗*

赤

* リモコンからの電波が届いていないので、電波が届く範囲で操作してください。

👉 アドバイス

- ・その他のエンジン停止条件

下記のうちいずれかでエンジンが停止します。

- ① フードを開けた。（シート下にエンジンがある車両をのぞく）
- ② シフトレバーを「P」レンジ以外にした。
- ③ ドアを開けた。
- ④ 設定した暖機時間が経過した。
- ⑤ エンジンスイッチにキーを挿入した。

車を動かすには…

- ① ドアを開け車内に乗り込む。（ドアを開けると同時にエンジンは停止します。）
- ② エンジンスイッチでエンジンを再始動します。

👉 アドバイス

- ・エンジンスイッチによりエンジンを始動した場合、この方法ではエンジンを停止できません。

7-3. 暖機時間の設定

暖機時間を 10 分、20 分の 2 通りに設定できます。

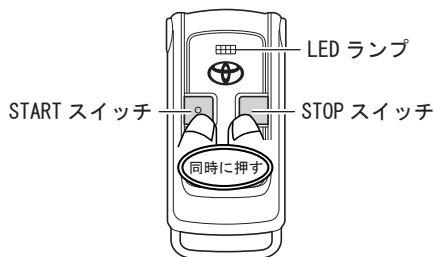
工場出荷時は 10 分に設定されています。

① START スイッチと STOP スイッチを

同時に長く 1 回押します。

LED ランプ（緑）が点滅（早）します。

スイッチを長く 1 回押す時間は 1 秒以上です。



3
秒
以
内

② 変更したい設定により、START スイッチ または STOP スイッチを短く 1 回押しま す。

LED ランプ（緑）が 1 回または 2 回点滅
します。

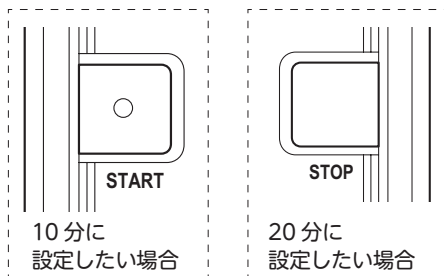
① から約 3 秒以内にスイッチを押し始めてく
ださい。

② で操作するスイッチにより暖機時間が

START スイッチ：10 分

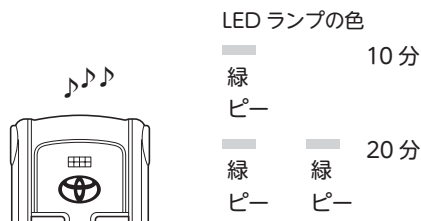
STOP スイッチ：20 分

のように設定されます。



👉 アドバイス

- ・リモコンが暖機時間の設定に応じて以下の表示をします。



👉 アドバイス

- ・現在の設定時間をリモコンで確認することはできません。
- ・エンジン作動中に設定時間の変更を行っても、既に作動中の暖機時間は変更できません。
変更した設定は、次の操作時に反映されます。

7-4. オートパワーオフ機能の設定

長期間お車をご使用にならない場合にバッテリー上がりを防止するためのオートパワーオフ機能を有効 / 無効に設定できます。

工場出荷時は有効に設定されています。

- ① START スイッチと STOP スイッチを同時に長く 1 回押します。

LED ランプ (緑) が点滅 (早) します。

スイッチを長く 1 回押す時間は 1 秒以上です。

- ② F スイッチを短く 1 回押します。

LED ランプ (緑) が点滅 (早) します。

① から約 3 秒以内にスイッチを押し始めてください。

- ③ 変更したい設定により、START スイッチまたは STOP スイッチを長く 1 回押します。

LED ランプ (緑) が 1 回または 2 回点滅します。

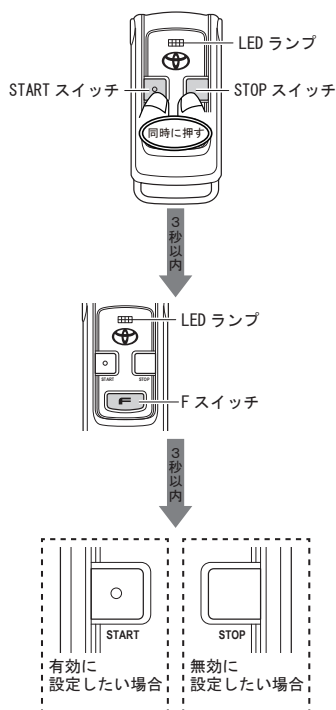
② から約 3 秒以内にスイッチを押し始めてください。

③ で操作するスイッチにより有効 / 無効設定が

START スイッチ：有効

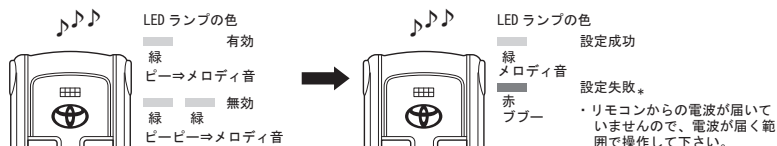
STOP スイッチ：無効

のように設定されます。



👉 アドバイス

・リモコンがオートパワーオフ機能の設定に応じて以下の表示をします。



本機能を有効にすると 9 日以上お車をご使用にならなかった場合、リモコンからの信号を受け付けずリモートスタートが一時的に使用できなくなります。

オートパワーオフ作動条件

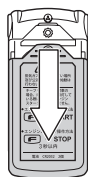
● 9 日以上、リモートスタートや車両エンジンスイッチでエンジンを始動しない場合。

オートパワーオフ解除条件

● 車両エンジンスイッチ「ON」を 3 秒以上継続した場合。

7-5. 電池切れ警告と電池交換方法

電池が消耗した場合、スイッチ操作を行ったり、電波を送信する際に LED ランプ（赤）が点灯し電池切れ警告を表示します。その場合は、電池交換時期ですので、以下の手順に従い、電池を新しいものと交換してください。



リチウム電池
(CR2032)
リチウム電池
(CR2016)
リチウム電池
(CR2025)

プラスドライバーで電池カバー取り外し用のネジを取り外します。指定のネジ以外は外さないでください。

電池カバーを矢印の方向へスライドさせて電池カバーを取り外します。

リモコンを手の平に軽くたたいて電池を取り出します。

新しい電池の＋側を上にして、電池カバーを取り付けて指定のネジで止めます。

⚠ 警告

- ・リモコン及びリチウム電池は、お子様の手の届かないところに保管してください。飲み込むと窒息したりするおそれがあります。万一、リチウム電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- ・金属製のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショートし発熱するおそれがあります。
- ・取り外した電池は、分解、加熱、および火の中に入れたりしないでください。破裂等の危険があります。また、廃棄時はお住まいの市町村の指示にしたがって処理してください。
- ・本製品のリモコンには指定した電池をご使用ください。指定品以外のものを使用したときは、電池の漏液、発熱、破裂、発火させる原因になります。

⚠ 注意

- ・電池交換の際は必ず電池の型番【リチウム電池 (CR2032)】を確認の上、交換してください。型番違い (リチウム電池 (CR2016)、リチウム電池 (CR2025) など) の電池で電池交換を行わないでください。

👉 アドバイス

- ・必ず2個同時に新しい電池に交換してください。
- ・長期間リモートスタートを使用せず電池が完全に消耗した場合、電池切れ警告は表示されません。
- ・お買い上げ時に組み込まれている電池は、記載されている電池寿命に満たさない場合があります。
- ・電池は、消耗品ですので保証対象外です。
- ・電池の性能上、低温時や連続で操作した場合には、一時的に電池の電圧が低下し「電池切れ警告」が点灯する場合があります。時間をあけて操作し「電池切れ警告」が点灯しなければ電池を交換する必要はありません。

8. こんなときは

- 故障かなと思われる前にもう一度確認してください。
- 異常が生じたときは、この取扱書をよくお読みいただき、下表の点検をしていただきそれでも不具合がある場合は、自分で修理なさらないで、お買い求めの販売会社へご相談ください。

症状	確認内容	対処方法
リモコンが動かない / 操作できない	電池は正しくセットされていますか？	電池の状態を確認してください。⇒ P17
	電池は消耗していませんか？	新しい電池に交換してください。⇒ P17
	他の操作で送信後、すぐに再操作していませんか？	LED 点滅 / 点灯中は次の送信ができません。点灯が消えてから操作してください。
エンジン始動操作でエンジンがかからない	リモコン操作が誤っていませんか？	「7. 基本操作」を参照して操作ください。 エンジン始動操作 ⇒ P12 エンジン停止操作 ⇒ P14
	エンジン始動条件は満たしていますか？	エンジン始動の条件を確認してください。⇒ P11
	車との距離が離れすぎていませんか？	車両に近づいて操作をしてください。⇒ P2
	近くで他の無線機器が使用されていませんか？	本機で使用する電波周波数帯に近い電波が発信されている場合、電波法の規制により電波の送受信が制限されますので、しばらく待ってから操作してください。⇒ P7
	直前にエンジン停止操作をしていませんか？	エンジン停止操作後は、停止制御が行われているため、エンジン始動操作を受け付けません。しばらくしてから再度エンジン始動操作をしてください。⇒ P12
	前回車を使用してから 9 日以上たっていますか？	オートパワーオフ機能が働いています。オートパワーオフを解除してください。⇒ P16
	バッテリー電圧が低下していませんか？	バッテリーを交換するか充電してください。
エンジン停止操作でエンジンが停止しない	リモートスタートによるエンジン始動操作以外でエンジン始動していませんか？	リモートスタートによるエンジン始動操作以外でエンジンを始動した場合はエンジン停止操作でのエンジン停止はできません。⇒ P14
	車との距離が離れすぎていませんか？	車両に近づいて操作をしてください。⇒ P2
リモコンの作動距離が短い	電池は消耗していませんか？	新しい電池に交換してください。⇒ P17
	車との距離が離れすぎていませんか？	車両に近づいて操作をしてください。
	リモコンと車両の間に建物等の障害物がありますか？	車両との間に障害物がある場合、作動しない場合があります。⇒ P7

9. 保証とアフターサービス

保証について

保証期間は、お買い上げ日より 3 年又は 6 万 km 以内です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも改善しない場合はお買い求めの販売会社にご相談ください。

10. 諸元

リモコン

送信周波数	920MHz 帯
通信方式	単信方式
動作温度範囲	- 10 ~ + 60℃
使用電池	コイン型リチウム電池 CR2032 × 2 個
電池寿命	約 1 年（エンジン始動を 5 回／日とした場合。ただし、同梱した電池では保証できません。）
寸法	34 × 74 × 16(mm)
重量	約 30g（電池含む）

- 仕様及び外観は、予告なく変更する場合がございます。
- 本書の記載事項を守らなかったために、発生した不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

TOYOTA

ご不明な点はお買い求めの販売会社へお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社